

あいち・なごやインターナショナル・アニメーション・フィルム・フェスティバル　Aichi Nagoya International Animation Film Festival

日程：2026年11月13日（金）～18日（水）　会場：ミッドランドスクエア シネマ2・ウインクあいち

主催：あいち・なごやインターナショナル・アニメーション・フィルム・フェスティバル実行委員会
企画・制作：株式会社ジェンコ　**共催：**愛知県・名古屋市　**助成：**文化庁文化芸術振興費補助金（映画祭支援事業）
後援：日本アニメーション学会、株式会社中日新聞社、株式会社CBCテレビ、東海テレビ放送株式会社、名古屋テレビ放送株式会社、中京テレビ放送株式会社、テレビ愛知株式会社
協賛：LINE Digital Frontier　MEITETSU　ミサワホーム　**特別協力：**ASIFA-Hollywood
協力：愛知県立芸術大学、中日本興業株式会社、株式会社新東通信、GLOBAL ANIME CHALLENGE、BVコミュニケーションズ株式会社、株式会社B-Side Standard

https://aniaff.com

Special Screenings
特集上映

会場 ミッドランドスクエア シネマ2　スクリーン9

テーマ毎に作品を集める特集上映部門。国内外の監督にスポットを当てるディレクター・フォーカス部門では、虫プロをスタートに日本アニメの草創期から業界で活躍し、「あしたのジョー」をはじめ「エースをねらえ!」「ガンバの冒険」「ベルサイユのばら」など国民的アニメの監督、演出家として活躍した故出崎統を特集いたします。

Director Focus
ディレクター・フォーカス　出崎統特集

“日本、手描きアニメ演出の革命児”として独自の演出方法を確立した出崎統氏。その演出術はその後のアニメづくりに多大な影響を及ぼし、日本アニメの源流ともなっています。しかし、日本のアニメーション史における出崎統の重要性はまだまだ十分認識されていません。国際映画祭で特集を組むことで、国内外に出崎統の業績を伝え、評価を高めることにつなげたいと考えています。
（アーティスティック・ディレクター数土直志）



冒険者たち ガンバと7匹のなかま
The Adventures of Gamba: The Movie
[日本]1984年／93分／監督:出崎統
©斎藤惇夫／岩波書店・TMS
【トークイベント】
[ディレクター・フォーカス[基調トーク]]
井上伸一郎／数土直志／
氷川竜介(アニメ・特撮研究家)　ほか



ベルサイユのばら
LADY OSCAR
[日本]1979年／約24分×5話(第19・20・28・39・40話)／監督:出崎統
©池田理代子プロダクション・TMS
【トークイベント】
[ベルサイユのばら:華麗なる出崎統の魅力]
幾原邦彦(アニメーション監督・作家)／
数土直志



劇場版 エースをねらえ!
Aim For The Best!
[日本]1979年／88分／監督:出崎統
©山本鈴美香／集英社・TMS
【トークイベント】
[「手描きアニメ演出の革命児 出崎統」を語る]
村上隆(現代美術家)／井上伸一郎／
氷川竜介(アニメ・特撮研究家)



ゴルゴ13 劇場版
THE PROFESSIONAL- GOLGO 13
[日本]1983年／95分／監督:出崎統
©さいとう・プロダクション／TMS・フィルムリンク
【トークイベント】
[ゴルゴ13:映像の世界]
木村智哉(開志専門職大学教授)



ブラック・ジャック(OVA)
Black Jack
[日本]1995年、2000年／51分+53分(カルテⅣ、カルテX)／監督:出崎統
©手塚プロダクション・秋田書店・日本コロムビア
©手塚プロダクション・秋田書店・バンダイビジュアル
【トークイベント】
[出崎統と手塚治虫と虫プロ]
丸山正雄(プロデューサー)　ほか



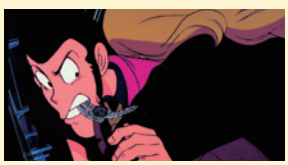
宝島
TREASURE ISLAND
[日本]1978年／
約24分×4話(第6・20・25・26話)／
監督:出崎統
©TMS



あしたのジョー2 劇場版
The Champion 2: The Movie
[日本]1981年／112分／
監督:出崎統
©高森朝雄・ちばてつや／講談社・TMS



劇場版 SPACE ADVENTURE コブラ
SPACE ADVENTURE COBRA
[日本]1982年／99分／
監督:出崎統
©BUICHI TERASAWA／ART TEKNIKA・TMS



ルパン三世 バイバイ・リバティー・危機一発!
LUPIN THE 3RD GOOD-BY LADY LIBERTY
[日本]1989年／97分／
監督:出崎統
原作:モンキー・パンチ ©TMS



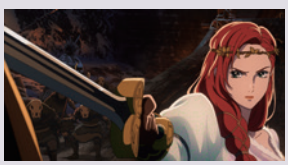
劇場版 AIR
AIR
[日本]2005年／91分／
監督:出崎統
©VisualArt's／Key／東映アニメーション／
フロンティアワークス

※【トークイベント】がない上映回もございます。詳細は公式サイト【プログラム】などでご確認ください。

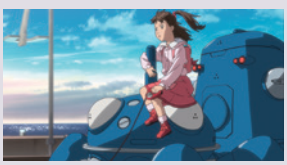
All-Night Screening
オールナイト上映 –神山健治の世界–

会場 ミッドランドスクエア シネマ2　スクリーン8

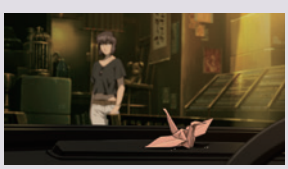
オールナイト上映では、数々の人気作品を手掛けてきた神山健治監督を特集します。またトークイベントでは、神山監督本人に加え、最新作『スター・ウォーズ:ビジョンズ／九人目のジェダイ』で脚本を担当した堺三保氏を招き、創作で目指すものから日々のお仕事、そして「アニメで描く未来」「未来のアニメ」について伺います。



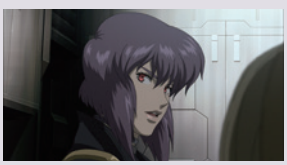
ロード・オブ・ザ・リング／ローハンの戦い
The Lord of the Rings: The War of the Rohirrim
[日本]2024年／134分／
監督:神山健治
© 2024 Warner Bros. Entertainment Inc. and Domain Pictures, LLC. All Rights Reserved.



攻殻機動隊 STAND ALONE COMPLEX
Ghost in the Shell Stand Alone Complex
[日本]2002年／24分(#12)／
監督:神山健治
© 士郎正宗・Production I.G／
講談社・攻殻機動隊製作委員会



攻殻機動隊 S.A.C. 2nd GIG
Ghost in the Shell S.A.C. 2nd GIG
[日本]2004年／24分×2本(#11、#16)
監督:神山健治
© 士郎正宗・Production I.G／
講談社・攻殻機動隊製作委員会



攻殻機動隊 STAND ALONE COMPLEX Solid State Society
Ghost in the Shell Stand Alone Complex Solid State Society
[日本]2006年／108分／
監督:神山健治
© 士郎正宗・Production I.G／
講談社・攻殻機動隊製作委員会

【トークイベント】　[神山健治の世界 アニメと未来とテクノロジー]神山健治(監督)、堺三保(作家)／モデレーター: 数土直志

International Feature Film Competition
国際長編コンペティション

会場 ミッドランドスクエア シネマ2　スクリーン11

2025年1月以降に完成した40分以上の長編作品を対象に、国内外から作品を募集いたしました。審査員にルパート・ボッテンバーグ氏（ファンタジア国際映画祭アニメーション部門ディレクター）、伊藤有壱氏（東京藝術大学大学院教授）、櫻井大樹氏（映画プロデューサー）迎え、豊かな経験と独自の視点により各賞を決定いたします。

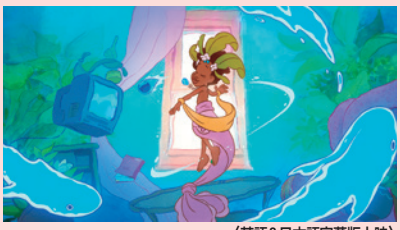
第1回を大きく上回る33ヶ国・地域から67作品ものエントリーをいただいたことに喜び、また感謝しています。愛知、名古屋の街の魅力が世界を惹きつける大きな魅力となりました。アジアを重視する映画祭の方向性に重なるように、今回日本を含むアジアの作品がコンペティションの半分を超えました。長編アニメーション作品の世界の広がりと多様化を感じます。映像表現の多様性もますます広がっています。応募作品にはAIを含む多くの新しい試みがみられました。ただ選ばれたのが手のぬくもりを感じさせる作品が多かったのが印象的です。9本のコンペティション作品は、世界のアニメーションの今を見通すものと確信しています。
（アーティスティック・ディレクター数土直志）



アナ-通りすがりの街で- 〈英語&日本語字幕版上映〉
Ana, en passant
[ブラジル、ポルトガル、フランス]2026年／90分
監督：フェルナンダ・サルガド（来場予定）
祖母を亡くしたアナは、生まれ育った街で孤独を深めていた。祖母の残した手掛かりから自分のルーツであるブラジルに旅立つが、そこも見知らぬ場所。その街で彼女は自分そっくりのアリスと出会う。



CHERRY AND VIRGIN 〈英語字幕版上映〉
CHERRY AND VIRGIN
[日本]2026年／86分
監督：川尻将由（来場予定）
リアル恋愛が未経験なアラサー男女。エロ漫画家の本田遼はマンガチックに腐女子の榎本亜美はイラストタッチ。様々な表現が入り乱れる映像と演出の挑戦に驚きの連続。
©2027東映ビデオ



ジュリアン 〈英語&日本語字幕版上映〉
Julián
[アイルランド、ルクセンブルク、カナダ、デンマーク]
2026年／85分
監督：ルイーズ・バグナル／ギヨーム・ロラン／マーク・マレリー（来場予定）
名門カートゥーン・サルーン最新作が選んだ舞台はニューヨーク・ブルックリン。ストリートとカリビアンの豊かなカルチャー。少年ジュリアンは自身のルーツ、アイデンティティに直面しつつ成長する。



寒夜灯柱 〈英語&日本語字幕版上映〉
Light Pillar
[中国]2026年／90分
監督：徐澡（シュ・ザオ）
「光と色彩の芸術」。本作に相応しい言葉だ。繊細な水彩とデジタルで描く産業都市はどこかノスタルジックで幻想に溢れる。少年と少女はその街で何をみつけだすのか？中国がうみだす傑作長編。



魔法の星図 〈英語&日本語字幕版上映〉
Magic Atlas
[シンガポール]2026年／85分
監督：孫遜（スン・シュン）（来場予定）
古き表現を現代に蘇らせる。現代美術家スン・シュンは、木版画・水墨画・手描きをその表現に選択した。不思議な書物と共に時空を超えた少年の冒険を描く。10年の歳月を超え完成した話題の大作。
字幕協力：東京国際映画祭



花緑青が明ける日に 〈英語字幕版上映〉
A NEW DAWN
[日本、フランス]2026年／76分
監督：四宮義俊（来場予定）
日本画家出身の四宮義俊が描くのは、平面を大胆に絵画のように描く映像シーンの美しさ。花火工場の立ち退きを背景に、そこで過ごした3人の青春に決着はつくのか？
©2025 A NEW DAWN Film Partners



オービット・オブ・マイナー・サテライツ
The Orbit of Minor Satellites 〈英語&日本語字幕版上映〉
[アメリカ、日本]2026年／118分
監督：クリス・サリバン（来場予定）
ローズマリーは長年精神科医の治療を受けてきたが、それもいよいよ終わりに近づいていた。彼女の世界が、手描き、実写、デジタルと様々な映像を重ねて表現される。驚愕の世界と挑戦が必見！
字幕協力：新千歳空港国際アニメーション映画祭



サノバビッチ 〈英語&日本語字幕版上映〉
Son of a Bitch
[ブラジル]2026年／73分
監督：エリカ・マラドーナ／タニア・アナヤ（来場予定）／オット・グエッラ／サヴィオ・レイチ
ラテンアメリカから届いた痛快ロードムービー。売春宿で育ったイスマエルは、まだ見ぬ父親を求め旅にでる。道中で出会うのは様々な試練と奇妙な人々。各エピソード担当の監督たちの競演も見所。
字幕協力：東京国際映画祭



シャシャ・ザトゥーナ 〈英語&日本語字幕版上映〉
Zsazsa Zaturnnah
[フィリピン、フランス]2026年／86分
監督：アヴィッド・リオンゴレン（来場予定）
ゲイの寂しい青年が、宇宙から飛来した石をきっかけにスーパーヒロイン「シャシャ・ザトゥーナ」になって地球を守るため戦うはめに。フィリピンの鬼才がコメディタッチで描くハートフルドラマ。
字幕協力：ひろしまアニメーションシーズン・新千歳空港国際アニメーション映画祭

今年度は世界33ヵ国・地域から67作品の応募がありました。

AI as Portrayed in Animation
アニメーションが描くAI

会場 ミッドランドスクエア シネマ2　スクリーン13

いまアニメーション業界では制作におけるAIの導入について盛んに議論が交わされていますが、アニメで描かれる物語の世界では、古くからAIは日常的に登場してきました。いま見落とされがちな「アニメはAIをどう描いてきたか」を切り口に、人とAIとの関わりについて考えます。



楽園追放 -Impelled by 10th Anniversary-
RAKUEN TSUIHO -Impelled by 10th Anniversary-
[日本]2014年／104分
監督：水島精二
©東映アニメーション・ニトロプラス／楽園追放ソサイエティ
【トークイベント】
水島精二（監督）／
モデレーター：前田久（アニメライター）



コングレス未来学会議
The Congress
[イスラエル／ドイツ／ポーランド／ルクセンブルク／フランス／ベルギー]2013年／120分／
監督：アリ・フォルマン
©2013 Bridgit Folman Film Gang, Pandora Film, Entre Chien et Loup, Paul Thiltges Distributions, Opus Film, ARP
【トークイベント】
藤津亮太（アニメ評論家）



翠星のガルガンティア ～めぐる航路、遥か～
Gargantuan on the Verdurous Planet - Far Beyond The Voyage -
[日本]2014年、2015年／前編54分+後編53分
監督：村田和也
©オケアノス／「翠星のガルガンティア」製作委員会
【トークイベント】
村田和也（監督）、平澤直（プロデューサー）、藤津亮太（アニメ評論家）

Invitational Screenings / Special Programs
招待上映／特別企画

会場 ミッドランドスクエア シネマ2　スクリーン10・スクリーン13

さまざまな視点からアニメーションの魅力に触れられる、多彩な作品を紹介します。今年度は4作品を上映。上映にあわせてゲストによるトークイベントも開催し、作品の制作背景やエピソードなどを交えながら、アニメーションの奥深さと幅広い魅力をお届けします。



ジョバンニの島
Giovanni's Island
[日本]2014年／102分
監督：西久保瑞穂
©JAME
【トークイベント】
櫻井大樹（プロデューサー・脚本家）ほか



ホロフェルネスの首を取れ
Slaying Holofernes
[日本]2026／40分
監督：袴田くるみ
©袴田くるみ
【トークイベント】
袴田くるみ（監督）、藤津亮太（アニメ評論家）ほか



もし、これから生まれるのなら
echo
[日本]2026年／21分
監督：土海明日香
© 2026 TOHO CO., LTD.
【トークイベント】
土海明日香（監督）、史耕（副監督）



矢野ほなみ特集
Honami Yano Special Screening
[日本]／監督：矢野ほなみ
※矢野ほなみ監督作品を複数上映いたします。
©MIYU Productions, Au Praxinoscope, Honami YANO
【トークイベント】
矢野ほなみ（監督）、
矢田部吉彦（映画プロデューサー）

Ceremony & Talk show
セレモニー&トークショー

開会式
コンペティション応募作品の監督や審査員、映画祭関係者による開会のセレモニーを行います。セレモニーに続いて、国際長編コンペティション作品『ジュリアン』を上映します。

【日時&会場】
11/13 17:00～
ミッドランドスクエア シネマ2 スクリーン11

授賞式
国際長編コンペティションの最優秀作品を表彰するとともに、映画祭を締めくくります。
※最優秀作品は翌18日 10:00より上映を行います。

【日時&会場】
11/17 18:30～
ミッドランドスクエア シネマ2 スクリーン10

モーニングトーク
毎日の朝一番でアーティスティック・ディレクターの数土直志や関係者とともに、気軽に楽しめるトークショーを開催します。もしかしたら思いがけない情報を聞くことができるかもしれません。

【日時&会場】
11/14 9:00～
ミッドランドスクエア シネマ2 スクリーン10
11/15 9:00～
ミッドランドスクエア シネマ2 スクリーン10
11/16 9:30～
ミッドランドスクエア シネマ2 スクリーン11
11/17 10:00～
ミッドランドスクエア シネマ2 スクリーン10

あいち・なごやアニメーション・カンファレンス2026

会場 ミッドランドスクエア シネマ2　スクリーン10・スクリーン13

ANIAFFでのアニメーション体験は、作品上映だけにとどまりません。アニメーション文化の現在、過去、未来をさまざまな観点から、ディープな講演トーク、セミナーなどによりアニメーションの新しい見方、感じかたを届けます。豪華ゲストの登壇も見どころです。

審査員レクチャー Lecture

本年度は、国際長編コンペティションの審査員を務めるルパート・ボッテンバーグ氏、櫻井大樹氏による講演を開催いたします。



ファンタジアとジャンル映画祭におけるアニメーション

カナダ・ファンタジア国際映画祭のアニメーション部門ディレクターを務めるルパート・ボッテンバーグ氏が、映画祭の歴史とプログラミングへの熱意、そして、愛してやまない日本のアニメーションの魅力と新たな表現の潮流について語ります。

ルパート・ボッテンバーグ　11/14 12:00〜 スクリーン10



『攻殻機動隊』から『ジョバンニの島』、そして世界へ ― 脚本家からプロデューサーへの歩み

脚本家としてアニメ業界に入りプロデューサーを経て、現在はサラマンダー・ピクチャーズ代表取締役を務める櫻井大樹氏が、自身の関わった作品を振り返りつつ、現在のアニメ業界、そしてアニメを生み出す仕事の可能性を伝えます。

櫻井大樹　11/15 12:00〜 スクリーン13

セミナー Seminar

各界からクリエイターや識者を迎え、企業や学術団体とともに取り組む「連携プログラム」、作品上映と連動したテーマの講演など、様々な角度からアニメーションを深掘りしていきます。

連携プログラム Cooperation

日本アニメーション学会連動企画 アニメーション制作者実態調査を読む

須川亜紀子(横浜国立大学 教授)、松永伸太朗(一橋大学専任講師)、藤津亮太(アニメ評論家)

日本アニメーター・演出協会(JAniCA)によってまとめられた「アニメーション制作者実態調査2026」を通して、アニメーション業界の働き方の課題を探ります。

11/15 11:00〜 スクリーン10

LINE Digital Frontier 連動企画

日本LINEマンガ作品 アニメ化の裏側『クレバテス』、韓国WEBTOON作品(LINEマンガ)アニメ化のこれから

田口清隆(映画監督)、小柳啓伍(脚本家)／進行:井上伸一郎

特撮出身の田口清隆監督が初めてアニメ監督を務めた『クレバテス』。田口監督と脚本家の小柳啓伍氏を迎え、特撮の手法を取り入れた独自のアプローチや制作の裏側を伺います。

11/14 19:30〜 スクリーン13

「EU-日本 アニメーションでつなぐ」&「エレクトロ・アンデス 」上映

ハビエル・フェルナンデス(セルバンテス文化センター東京　文化部長)

スペイン語教育と文化普及を目的に設立されたスペインの国営施設セルバンテス文化センターからハビエル・フェルナンデス氏を迎え、EUと日本のアニメーションを通じた文化交流について考えます。

11/17 13:30〜 スクリーン10

グローバル・アニメ・チャレンジ連動企画 Global Anime Challenge Work in Progress 2026 ― 世界へ挑むアニメ企画、初公開。

パート1 パイロットフィルム上映　11/15 13:00〜

パート2 ドキュメンタリー&トーク　11/15 15:00〜 スクリーン10

伊藤優希、木村誠、工藤真奈、小出卓史、斎藤圭一郎、史耕、篠原啓輔、谷本馨、中目貴史、森山愛弓、山本ゆうすけ

GACは文化芸術活動基盤強化基金を活用し世界市場を目指す次世代のアニメ制作者を育成する事業です。育成対象者による最新アニメ企画を Work in Progress として一般初公開します。

追悼 マルジャン・サトラピ

有持旭(愛知県立芸術大学 教授)、宮﨑しずか(文化学園大学 准教授)

今年亡くなった映画監督マルジャン・サトラピ。彼女の波乱に満ちた人生を描いた自伝的作品『ペルセポリス』とともに、彼女を偲びます。

11/14 10:00〜 スクリーン10

『あの名作MVをスクリーンで観よう!』 〜ミュージックビデオから紐解く映像表現の未来〜

史耕(プロデューサー)

アニメは様々なところで活用されるようになりました。アニメ制作チーム「騎虎」を主宰する史耕氏が、ミュージックビデオにおける映像表現としてのアニメを紹介します。

11/14 20:00〜 スクリーン10

そのアニメIP、国内で刺さって、世界で売れるか? 〜視聴ログ×意識調査×海外需要データが示すアニメの勝ち筋を探る!〜

片岡秀夫(フェロー (クラウド事業戦略・UXデザイン))、松葉洋弥(ノウンズ株式会社 Principal)、深田航志(NEC　シニアプロフェッショナル)、数土直志

日本のアニメIPが世界に躍進する中、その需要をデータで答えられる事業者はまだ少数です。そこでいくつかのデータをもとにアニメIPの価値の可視化を目指します。

11/17 11:30〜 スクリーン10

アニメーションが描くAI AI as Portrayed in Animation

アニメはAIをどう描いてきたか?

水島精二(アニメーション監督)、三宅陽一郎(ゲームAI開発者)／モデレーター:前田久(アニメライター)

AIの普及が進み、AIを取り上げる作品も増えています。『楽園追放』を手がけた水島精二監督やAI開発者の三宅陽一郎氏に、物語におけるAIの描き方を伺います。

11/16 12:00〜 スクリーン10

AIとアニメとゲームの未来

三宅陽一郎(ゲームAI開発者)、平澤直(グラフィニカ代表取締役社長・アーチ代表取締役)

現在、制作技術としてもコンテンツとしても、アニメとは密接な関係にあるAI。アニメと関連の深いゲームと比較しながら、双方の未来について議論します。

11/15 19:00〜 スクリーン10

次世代に向けてアニメーションの世界を語る Next Generation

本年度は、若い世代に向けて、アニメーションについて学び、業界や仕事への理解を深めるプログラムを開催いたします。それは「好き」と将来の仕事の関係を考えるきっかけになるはずです。

❶大学で教える先生たちのエッセンスを一挙紹介

アニメには様々な側面があります。そこで大学の枠を越えた講師陣を招き、様々な観点からアニメを解析・論じていきます。専門家による講義は、アニメの楽しみ方に別の視点を与えてくれるでしょう。

1-1. 第二次大戦下日本のアニメーション産業 ― 国策と企業の動きから見る

木村智哉(開志専門職大学 教授)、有持旭(愛知県立芸術大学 教授)

第二次世界大戦下、日本のアニメ業界は国策による統制を受けていました。今回は、当時の事業としてのアニメ制作の推移と各社の動向を、同時代史料から論じます。

11/15 10:00〜 スクリーン13

1-2. アニメーションの労働社会学

松永伸太朗(一橋大学 専任講師)、有持旭(愛知県立芸術大学 教授)

アニメ産業の労働問題は業界特有のようで、より広い日本の雇用慣行のあり方にも根ざしています。労働社会学の視点から労働問題を多角的に理解することを試みます。

11/16 14:00〜 スクリーン10

1-3. アニメにおけるジェンダーを考える

須川亜紀子(横浜国立大学 教授)、有持旭(愛知県立芸術大学 教授)

日本のアニメにおけるジェンダー表現や規範への挑戦に着目し、1960年代から現在までの男女のヒーロー像の変遷を社会背景を踏まえながら考えていきます。

11/17 15:30〜 スクリーン10

❷アニメーション業界で働く人が、仕事や経験を語るトーク企画

アニメ業界には様々な職業があります。そこで各界で活躍する方々を迎え、それぞれの仕事内容や体験談などを通して、その職業に至る道筋、そしてアニメーション業界の幅広さや魅力を伝えていきます。

2-1. アニメ監督になるには?

神山健治(アニメーション監督)／聞き手:数土直志

これまで関わった作品を通して、アニメ監督になるまでのキャリアを振り返ります。

11/14 16:00〜 スクリーン10

2-2. どうやってアニメ脚本家になるのか?

堺三保(作家・脚本家)／聞き手:数土直志

自身や周囲の体験談などを元に、脚本家になるための道筋を解説していきます。

11/14 14:00〜 スクリーン10

2-3. アニメーション作家はいかにしてなるのか? ―「なる」ことから、つくり続けることへ

矢野ほなみ(映像作家)

現在までの作品を紹介しつつ、制作過程やどうやって活動を続けてきたかを紹介します。

11/16 18:00〜 スクリーン10

2-4. アニメを伝える・考える ―「作る」以外のアニメの仕事

藤津亮太(アニメ評論家)

「作る」以外にも大切の仕事があります。そうした「作る」の周りの仕事について考えます。

11/16 16:00〜 スクリーン10

上映スケジュール

ANIAFF あいち・なごや インターナショナル・アニメーション・フィルム・フェスティバル

国際長編コンペティション　招待上映／特別企画　特集上映
アニメーションが描くAI　オールナイト上映　トークイベント
アニメーション・カンファレンス2026　セレモニー&トークショー
※ 監督・関係者 トーク有

※本年度の作品上映、セミナー／カンファレンスは<ミッドランドスクエアシネマ2>で開催されます。

ミッドランドスクエア シネマ2

13 Fri

- SC9
  - 13:00～15:35 ※ 冒険者たち ガンバと7匹のなかま
  - 16:15～17:50 ルパン三世 バイバイ・リバティー危機一発!
  - 18:30～20:00 劇場版 エースをねらえ!
- SC11
  - 17:00～20:05 ※ 開会式＋ジュリアン
- SC8
  - 21:30～4:30 ※ オールナイト上映 神山健治の世界

14 Sat

- SC9
  - 10:00～11:35 宝島
  - 12:10～14:00 劇場版 あしたのジョー2
  - 14:40～17:25 ※ ブラック・ジャック
  - 18:00～20:35 ※ ゴルゴ13 劇場版
  - 21:05～22:45 劇場版 スペースアドベンチャー コブラ
- SC10
  - 9:00～9:45 モーニングトーク
  - 10:00～11:30 追悼 マルジャン・サトラピ
  - 12:00～13:30 審査員レクチャー ルパート・ポッテンバーグ
  - 14:00～15:30 どうやってアニメ脚本家になるのか?
  - 16:00～17:30 アニメ監督になるには?
  - 20:00～21:30 あの名作MVをスクリーンで観よう!
- SC11
  - 10:00～11:40 ※ サノバビッチ
  - 12:10～14:10 ※ アナ -通りすがりの街で-
  - 14:45～17:15 ※ オービット・オブ・マイナー・サテライツ
  - 17:45～19:40 ※ 魔法の星図
  - 20:10～22:10 ※ 寒夜灯柱
- SC13
  - 10:00～12:30 ※ コングレス未来学会議
  - 13:10～15:40 ※ 翠星のガルガンティア ～めぐる航路、遥か～
  - 17:30～19:00 ※ もし、これから生まれるのなら
  - 19:30～21:00 LINE Digital Frontier 連動企画

15 Sun

- SC9
  - 10:00～11:35 冒険者たち ガンバと7匹のなかま
  - 12:05～14:55 ※ 劇場版 エースをねらえ!
  - 15:45～18:45 ※ ベルサイユのばら
  - 19:15～20:45 劇場版AIR
- SC10
  - 9:00～9:30 モーニングトーク
  - 11:00～12:30 日本アニメーション学会連携企画
  - 13:00～14:45 グローバル・アニメ・チャレンジ連携企画 パート1
  - 15:00～16:30 グローバル・アニメ・チャレンジ連携企画 パート2
  - 17:00～18:20 ホロフェルネスの首を取れ
  - 19:00～20:30 AIとアニメとゲームの未来
- SC11
  - 9:30～11:25 ※ ジュリアン
  - 12:00～13:55 ※ シャシャ・ザトゥーナ
  - 14:30～16:10 ※ サノバビッチ
  - 16:40～18:25 ※ 花緑青が明ける日に
  - 19:00～20:55 ※ CHERRY AND VIRGIN
- SC13
  - 10:00～11:30 第二次大戦下日本のアニメーション産業
  - 12:00～13:30 審査員レクチャー 櫻井大樹
  - 14:00～16:10 ※ ジョバンニの島
  - 17:00～18:30 ※ 矢野ほなみ特集
  - 19:00～20:30 審査員レクチャー 伊藤有壱

16 Mon

- SC9
  - 10:00～11:45 ブラック・ジャック
  - 12:15～13:50 ゴルゴ13 劇場版
  - 14:20～16:00 劇場版 スペースアドベンチャー コブラ
  - 16:30～18:30 ベルサイユのばら
  - 19:00～20:30 劇場版AIR
- SC10
  - 12:00～13:30 アニメはAIをどう描いてきたか?
  - 14:00～15:30 アニメーションの労働について
  - 16:00～17:30 アニメ評論家になるには?
  - 18:00～19:30 ※ アニメーション作家になるには?
- SC11
  - 9:30～10:15 モーニングトーク
  - 10:30～12:25 ※ シャシャ・ザトゥーナ
  - 13:00～15:30 ※ オービット・オブ・マイナー・サテライツ
  - 16:00～17:55 ※ 魔法の星図
  - 18:30～20:00 寒夜灯柱
- SC13
  - 15:00～17:15 ※ 楽園追放 -Impelled by 10th Anniversary-

17 Teu

- SC9
  - 11:00～12:35 ルパン三世 バイバイ・リバティー危機一発!
  - 13:15～14:50 宝島
  - 15:30～17:20 劇場版 あしたのジョー2
- SC10
  - 10:00～10:45 モーニングトーク
  - 11:30～13:00 そのアニメIP、国内で刺さって、世界で売れるか?
  - 13:30～15:00 EU・ジャパン連携プログラム
  - 15:30～17:00 アニメにおけるジェンダーを考える
  - 18:30～19:30 授賞式
- SC11
  - 11:00～12:15 花緑青が明ける日に
  - 13:00～14:25 CHERRY AND VIRGIN
  - 15:00～17:00 ※ アナ -通りすがりの街で-

18 Teu

- SC11
  - 10:00～ 国際長編コンペティション グランプリ作品上映

チケット料金

上映のみ：大人 1,800円／学生 1,000円／高校生以下 500円
※国際長編コンペティション作品は全て同額

- 上映+トークショー(30分)：大人 2,000円／学生 1,000円／高校生以下 500円
- 上映+トークショー(60分)：大人 3,000円／学生 1,500円／高校生以下 500円
- オールナイト上映：大人 4,500円／学生 3,000円／高校生以下 2,500円
  ※条例により18歳未満の方はご覧になれません
- カンファレンス：大人 1,200円／学生・高校生以下 500円　無料

名古屋駅周辺の2つの会場で開催

本年度は<ミッドランドスクエアシネマ2>、<ウインクあいち>の2カ所で開催します。



チケット購入はこちら

公式WEBサイト:
aniaff.com

最新情報はこちらをチェック

公式X:
@AichiNagoyaIAFF

今年のANIAFFは“愛知県名古屋市”との連携を深め、地域から世界にアピールします

ANIAFF あいち・なごや インターナショナル・アニメーション・フィルム・フェスティバル

2005年の愛知万博「愛・地球博」をはじめ、国際芸術祭「あいち」、「あいち国際女性映画祭」「世界コスプレサミット」など文化事業を継続してきた愛知県。日本の三大都市圏の中核のひとつ・愛知県名古屋市のもつ産業と文化のパワーを融合したグローバル、かつ世界有数の規模となる国際映画祭として誕生したのがANIAFFです。今年も国際長編コンペティションや特集上映、ゲストによるトークショー、講演や制作者たちをつなぐ企画マーケットなど様々な部門、企画で皆様を楽しませる6日間となります。

ANIMART

企画マーケット「ANIMART ピッチプログラム」

本映画祭ならではの試み。作品が形になる前の企画構想段階のアイデアを持ち寄り、未来のアニメーション作品の誕生を後押しするプログラム。ピッチ観覧は、登壇企画との商談や今後の展開につなげることを目的とした、アニメーションおよび周辺領域の業界関係者向けプログラムです。

※本プログラムは事前登録制となっており、一般の方のご観覧は受け付けておりません。